

平成28年度の重点課題

- 本校の平成28年度新体力テスト結果と平成28年度県平均値・平成27年度全国平均値を比較した場合、県平均値かつ全国平均値未満であった項目は、男子20/48項目、女子22/48項目であった。
- 体力合計点において上記と同様に比較した場合、県平均値かつ全国平均値未満であった項目は、男子4/6学年、女子4/6学年であった。
- 特に、県平均値、全国平均値未満となった学年が多い、本校の課題となる項目は以下の通りであった。
 - ①立ち幅跳び：男女ともに5/6学年
 - ②反復横跳び：男女ともに4/6学年
 - ③50m走：女子が5/6学年
 - ④ボール投げ：男子が4/6学年

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- ①体育科での取組
 - ・運動量の確保をねらい、授業の始めに「おにごっこ」を行ったり、固定遊具を活用した「サーキット」を行う。
 - ②環境整備
 - ・体力を高めるアトラクションなど、児童が意欲的かつ日常的に体を動かすことができる環境の工夫を行う。
 - ③始業前・朝会時、休憩時間における取組
 - ・始業前に運動場を走ったり、朝会でドッジボールに取り組み、遊びを習慣化させていく。
 - ・月に1回、ロング昼休憩を設定して、学級・縦割り班・先生と遊べるようにして、3間（時間・空間・仲間）を確保する。
 - ④委員会との連携
 - ・体育委員会が中心となり、ドッジボール大会を企画、運営することで外遊び推進を図る。
 - ④家庭と連携した取組
 - ・児童の生活アンケートなどから、生活の実態を把握するとともに「早寝・早起き・朝ごはん」の重要性を家庭に伝え、推進する取組を行っていく。
 - ・長期休業中などに体育科や食育の宿題を出し、運動や食への関心を高める。
 - ・食育参観日や弁当DAYを設定し、食を含む基本的な生活習慣の大切さを児童だけでなく、保護者にも伝える。

平成29年度新体力テストの結果（県平均値（平成28年度）・全国平均値（平成27年度）との比較）

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|--------|-------|-------|
| 第1学年 | 10.32 | 11.45 | 28.63 | 26.79 | 21.38 | 11.63 | 114.97 | 8.13 | 31.62 | 第1学年 | 9.54 | 12.03 | 30.59 | 26.00 | 20.16 | 12.10 | 101.27 | 6.30 | 32.43 |
| 第2学年 | 12.96 | 15.19 | 24.50 | 33.69 | 26.54 | 10.97 | 128.58 | 13.19 | 38.42 | 第2学年 | 12.13 | 12.90 | 27.35 | 29.94 | 22.45 | 11.31 | 118.00 | 8.10 | 37.55 |
| 第3学年 | 13.74 | 18.53 | 30.63 | 37.05 | 41.58 | 10.23 | 137.68 | 14.11 | 45.89 | 第3学年 | 12.62 | 19.27 | 35.54 | 39.85 | 34.96 | 10.29 | 133.73 | 10.58 | 50.46 |
| 第4学年 | 15.14 | 21.75 | 31.54 | 43.14 | 42.18 | 10.45 | 140.14 | 16.18 | 49.11 | 第4学年 | 14.28 | 21.08 | 33.89 | 40.00 | 33.00 | 10.65 | 129.69 | 10.25 | 49.97 |
| 第5学年 | 18.76 | 20.90 | 33.17 | 41.79 | 62.55 | 9.47 | 147.86 | 22.90 | 55.24 | 第5学年 | 17.66 | 21.69 | 34.09 | 42.69 | 57.14 | 9.68 | 142.71 | 13.20 | 58.76 |
| 第6学年 | 22.91 | 24.17 | 32.26 | 45.17 | 67.91 | 8.72 | 159.61 | 26.74 | 62.26 | 第6学年 | 19.27 | 21.60 | 37.80 | 42.53 | 52.33 | 9.62 | 145.33 | 15.13 | 59.40 |

県平均値かつ全国平均値未満

平成29年度新体力テストの結果（県平均値（平成29年度）・全国平均値（平成28年度）との比較）

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|--------|-------|-------|
| 第1学年 | 10.32 | 11.45 | 28.63 | 26.79 | 21.38 | 11.63 | 114.97 | 8.13 | 31.62 | 第1学年 | 9.54 | 12.03 | 30.59 | 26.00 | 20.16 | 12.10 | 101.27 | 6.30 | 32.43 |
| 第2学年 | 12.96 | 15.19 | 24.50 | 33.69 | 26.54 | 10.97 | 128.58 | 13.19 | 38.42 | 第2学年 | 12.13 | 12.90 | 27.35 | 29.94 | 22.45 | 11.31 | 118.00 | 8.10 | 37.55 |
| 第3学年 | 13.74 | 18.53 | 30.63 | 37.05 | 41.58 | 10.23 | 137.68 | 14.11 | 45.89 | 第3学年 | 12.62 | 19.27 | 35.54 | 39.85 | 34.96 | 10.29 | 133.73 | 10.58 | 50.46 |
| 第4学年 | 15.14 | 21.75 | 31.54 | 43.14 | 42.18 | 10.45 | 140.14 | 16.18 | 49.11 | 第4学年 | 14.28 | 21.08 | 33.89 | 40.00 | 33.00 | 10.65 | 129.69 | 10.25 | 49.97 |
| 第5学年 | 18.76 | 20.90 | 33.17 | 41.79 | 62.55 | 9.47 | 147.86 | 22.90 | 55.24 | 第5学年 | 17.66 | 21.69 | 34.09 | 42.69 | 57.14 | 9.68 | 142.71 | 13.20 | 58.76 |
| 第6学年 | 22.91 | 24.17 | 32.26 | 45.17 | 67.91 | 8.72 | 159.61 | 26.74 | 62.26 | 第6学年 | 19.27 | 21.60 | 37.80 | 42.53 | 52.33 | 9.62 | 145.33 | 15.13 | 59.40 |

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 学校全体
 - ・男子は48項目中24項目、女子は26項目で県平均かつ全国平均値未満となっており、全体的に体力に課題があるといえる。
- ①50m走
 - ・男女ともに、6学年中5学年が県平均かつ全国平均値未満となっている。
- ②ボール投げ
 - ・男子で6学年中5学年、女子で6学年中3学年が県平均かつ全国平均値未満となっている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 学校全体
 - ・特に、学校以外で全く運動を行わない児童の体力面の低下は大きな課題である。体力向上のためには、学校の授業で行う体育科の授業改善はもちろんのこと、遊ぶ時間と機会の確保が重要となる。学校で友だちと遊ぶことで体を動かすことが好きな児童を育み、放課後も積極的に外遊びを行うような児童を育てる必要がある。そこで、朝時間や休憩時間に児童が自発的に外遊びを行うように、ドッジボールやなわとび等の推進を行う。
 - ①50m走
 - ・冬の体育授業において、導入段階では体が温まっていないことも踏まえ、授業開始時にしっぽ取鬼ごっこなどを取り入れ、全力で走る機会を必然的に設ける。しっぽの準備等で、授業時間が圧迫されたり運動量が低下しないように、ピブスを活用した簡易しっぽの活用などの指導法を校内で共有する。
 - ②ボール投げ
 - ・投力を高めるアトラクションを作成して環境整備を行う。
 - ・校内企画や外遊びの中で、ドッジボールを推進していく。

平成30年度の目標値

- 学校全体
 - ・男女ともに、県平均かつ全国平均値未満となる課題項目を48項目中20項目以下とする。
 - ※29年度は、男子24/48項目、女子26/48項目。
 - ボール投げ
 - ・男女ともに、県平均かつ全国平均値未満となる課題項目を、6学年中2学年以下とする。
 - ※29年度は、男子5/6学年、女子3/6学年。